

智徳の真玉

秦荘東小学校学校通信第9号

H31.1.7

まとめの三学期

次年度に向けて力を蓄える三学期

新しい年がスタートしました。子どもたちは元気に登校し、秦荘東小学校は久しぶりに子どもたちの歓声に包まれました。

「1月行く 2月逃げる 3月去る」と言われるように、三学期は短い学期です。一年間のまとめをするとともに、次年度に向けて力を蓄える学期であってほしいと思います。特に6年生は、3月19日の卒業式に向けて一日一日を大切にし、小学校生活の集大成をしてほしいと思います。

やさしさいっぱい秦荘東小学校に

2学期の終業式では、右のような詩を紹介しました。

- ・言葉は、人と人をつなぐ大切なもの。
- ・十分に考えて言葉を使う。
- ・人は多くの人と関わりをもちながら生きています。
- ・やさしさいっぱいの秦荘東小学校に。

そんなことを感じてほしい、考えてほしいと思います。この詩を紹介しました。校長室横の廊下に掲出してあります。



校歌を歌う子どもたち

『一秒の言葉』 小泉 吉宏

「はじめまして」

この一秒ほどの短い言葉に、
一生のときめきを感じることもある。

「ありがとう」

この一秒ほどの短い言葉に、
人のやさしさを知ることがある。

「がんばって」

この一秒ほどの短い言葉で、
勇気がよみがえってくることもある。

「おめでとう」

この一秒ほどの短い言葉で、
幸せにあふれることもある。

「ごめんなさい」

この一秒ほどの短い言葉に、
人の弱さを見ることがある。

「さようなら」

この一秒ほどの短い言葉が、
一生の別れになるときがある。

一秒に喜び、一秒に泣く。

一生懸命、一秒。

人は生きる。

風邪やインフルエンザが流行する季節になってきました。手洗い、うがい、衣服の調整、睡眠時間等に気を配り、健康に安全に冬を過ごしてほしいと思います。

保護者の皆様には、今年もいろいろな場面でお世話になりますが、どうぞよろしくお願いたします。